

## 2 大学

(1) 表4に示すとおり、平成30年3月卒業者のうちの就職者総数は2,228人で、前年より124人減少している。そのうち県内に就職した者は718人で、前年より44人増加している。県内就職率は32.2%で、前年より3.5ポイント上昇している。

県内就職率を学部別でみると、文学部が61.9%で、最も高い県内就職率となっており、前年より5.5ポイント上昇している。他の学部についてみると、商経学部は20.4%（前年に比べ2.3ポイント上昇）、工学部は32.1%（同8.3ポイント上昇）、医学部は51.3%（同0.7ポイント低下）、看護学部は45.1%（同12.8ポイント低下）、家政学部は57.3%（同1.0ポイント低下）、教育学部は55.3%（同10.0ポイント上昇）となっている。

3ページ表3に示したとおり、県外就職者は1,510人で、前年より168人減少している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、関東605人（県外就職者総数に対する構成比40.1%）、九州・沖縄458人（同30.3%）、近畿163人（同10.8%）、その他の地方99人（同6.6%）、中部68人（同4.5%）、中国64人（同4.2%）、四国35人（同2.3%）、北海道・東北18人（同1.2%）の順となっている。

進学者総数は302人で、前年より7人増加している。県内進学率は64.6%で、前年より0.5ポイント低下している。

表4 学部別進路状況(大学)

(単位:人、%)

区 分	総 数		文学部		商経学部		工学部		医学部	
	30年3月	29年3月								
卒業生総数	3,010	3,184	196	233	1,706	1,836	497	505	168	169
就職者総数	2,228	2,352	126	156	1,262	1,361	305	324	160	150
就職率	74.0	73.9	64.3	67.0	74.0	74.1	61.4	64.2	95.2	88.8
うち県内就職者	718	674	78	88	258	247	98	77	82	78
県内就職率	32.2	28.7	61.9	56.4	20.4	18.1	32.1	23.8	51.3	52.0
進学者総数	302	295	9	14	92	81	167	153	2	4
進学率	10.0	9.3	4.6	6.0	5.4	4.4	33.6	30.3	1.2	2.4
うち県内進学者	195	192	7	11	16	7	157	140	1	1
県内進学率	64.6	65.1	77.8	78.6	17.4	8.6	94.0	91.5	50.0	25.0
一時的な仕事に就いた者	50	30	37	14	10	7	-	-	-	-
一時的な仕事に就いた者の率	1.7	0.9	18.9	6.0	0.6	0.4	-	-	-	-
うち県内居住者	25	14	21	9	2	1	-	-	-	-
県内居住率	50.0	46.7	56.8	64.3	20.0	14.3	-	-	-	-
その他総数	430	507	24	49	342	387	25	28	6	15
その他の率	14.3	15.9	12.2	21.0	20.0	21.1	5.0	5.5	3.6	8.9
うち県内居住者	51	63	10	15	19	22	10	8	1	6
県内居住率	11.9	12.4	41.7	30.6	5.6	5.7	40.0	28.6	16.7	40.0

つづき

区 分	看護学部		家政学部		教育学部	
	30年3月	29年3月	30年3月	29年3月	30年3月	29年3月
卒業生総数	84	76	99	117	260	248
就職者総数	71	57	89	103	215	201
就職率	84.5	75.0	89.9	88.0	82.7	81.0
① うち県内就職者	32	33	51	60	119	91
県内就職率	45.1	57.9	57.3	58.3	55.3	45.3
進学者総数	13	16	2	2	17	25
② 進学率	15.5	21.1	2.0	1.7	6.5	10.1
うち県内進学者	9	10	-	1	5	22
県内進学率	69.2	62.5	-	50.0	29.4	88.0
③ 一時的な仕事に就いた者	-	3	2	2	1	4
一時的な仕事に就いた者の率	-	3.9	2.0	1.7	0.4	1.6
うち県内居住者	-	2	1	1	1	1
県内居住率	-	66.7	50.0	50.0	100.0	25.0
④ その他総数	-	-	6	10	27	18
その他の率	-	-	6.1	8.5	10.4	7.3
うち県内居住者	-	-	2	6	9	6
県内居住率	-	-	33.3	60.0	33.3	33.3

注) 医学部卒業者のうち臨床研修医については、「就職者総数」に含む。

(2) 図4に示すとおり、平成30年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況をみると、医療、福祉が342人(15.4%、前年に比べ2.3ポイント上昇)で最も多く、次いで製造業323人(14.5%、同0.4ポイント上昇)、卸売業、小売業307人(13.8%、同0.2ポイント上昇)、情報通信業168人(7.5%、前年同)の順となっている。

県内就職者を産業別でみると、図5に示すとおり、医療、福祉が186人(25.9%、前年に比べ1.1ポイント上昇)で最も多く、次いで卸売業、小売業86人(12.0%、同1.8ポイント低下)、教育、学習支援業80人(11.1%、同0.9ポイント上昇)、製造業74人(10.3%、同0.7ポイント上昇)の順となっている。

図4 産業別就職状況の推移(大学)

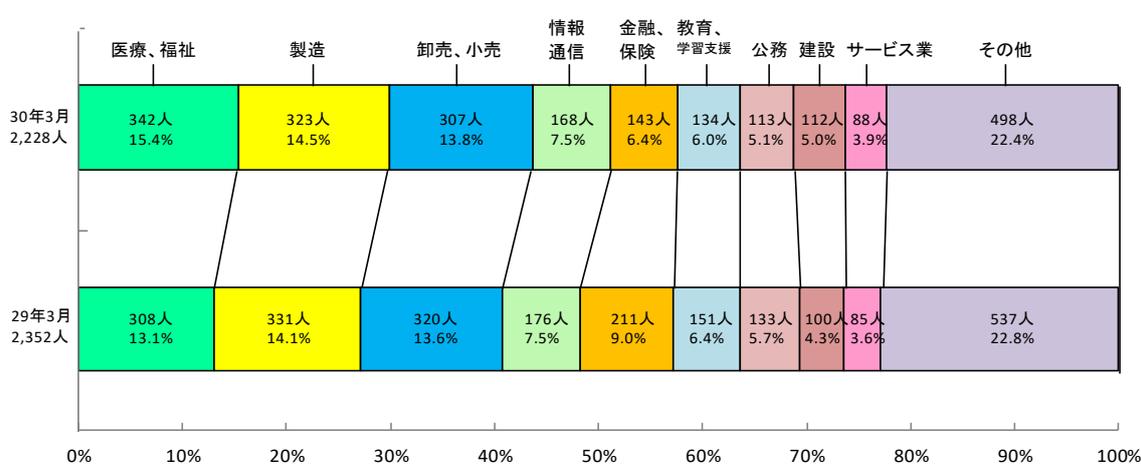


図5 産業別県内就職状況の推移(大学)

